

SOHO 彗星搜索界の近況など

内那 政憲

(はじめに)

今回は、私の体験をベースに、「SOHO 彗星の搜索法」と題した原稿を書かせて頂きましたが、今回は、最近の SOHO 彗星搜索界の動向、サングレーザープロジェクトの心配な状況、最近、始めた Twitter の事、等を、お伝えしたいと思います。

(最近の SOHO 彗星搜索界の動向)

SOHO 彗星の発見数が、2000 個に到達する日を予測するコンテストが、昨年、秋に、NASA の主催で行なわれましたが、その到達は、年の瀬を迎える、少し前の、12月26日(世界時)のことでした。ポーランドの SOHO 彗星ハンター、Michal Kusiak が、その記念すべき彗星を LASCO-C2 の画像から発見したのですが、このことは、NASA のホームページにも、本人の写真付で紹介されましたので、ご覧になられた方もいらっしゃるかと思います。この記事が火を点けたのか、今年になって、相次いで、搜索を始める新規参入ハンターが出てきました。年が明けてからは、昨年以上に、発見競争が激化しています。この熾烈な競争の中、彗星発見を成し遂げる為には、より一層の工夫と努力が必要になってきたようです。私の場合、搜索時間を増やしましたが、最近では、終了が深夜に及ぶこともあり、また、画像のアップロードの状況によっては、睡眠が分断することもあります。因みに、私は1個遅れの SOHO-2001 の彗星を発見しましたが、あと一つ早ければ、というところで、残念でした。

(心配なサングレーザープロジェクトの近況)

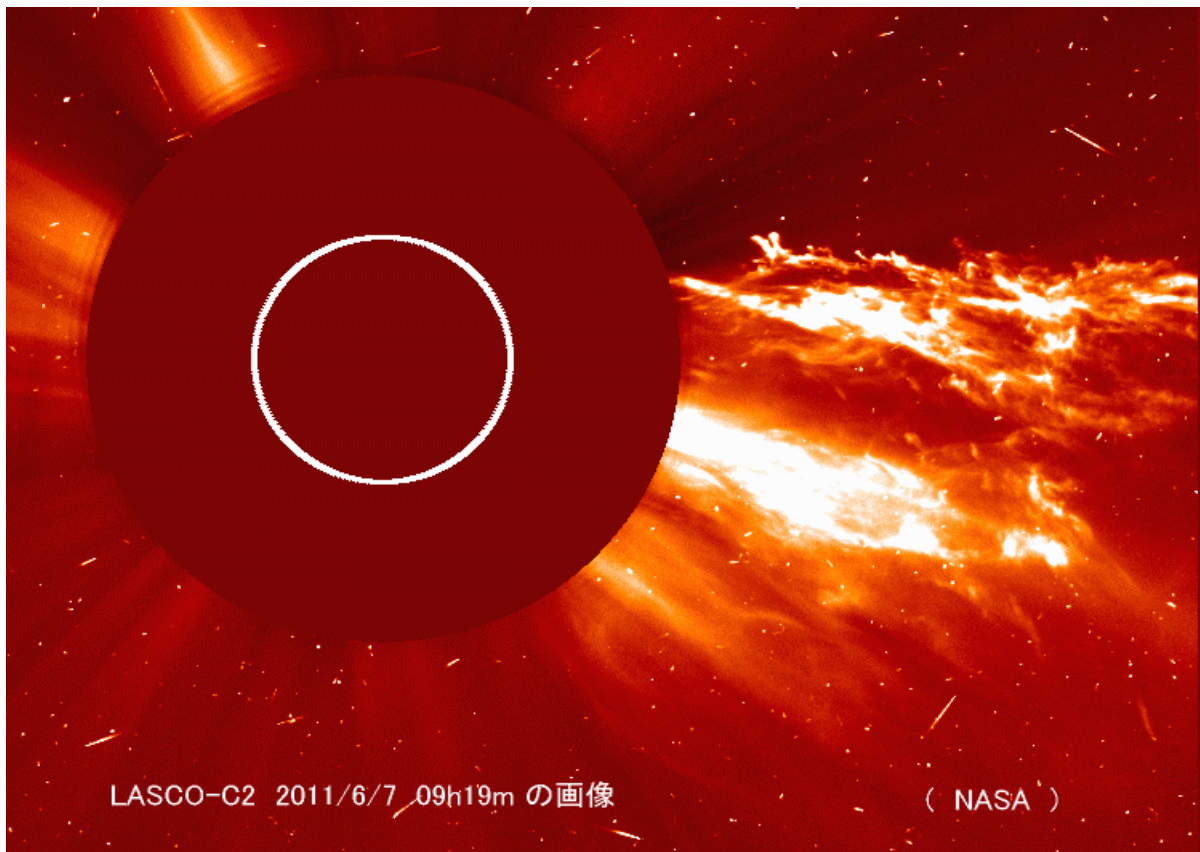
SOHO 彗星の発見に関する情報の運営管理を行なっている、アメリカ海軍研究所の Karl Battams が、近頃、アメリカの yahoo soho hunter message の掲示板に掲載したメッセージによれば、サングレーザープロジェクトは、昨今の今頃と同様に、深刻な資金不足の状況に陥っているとのこと。活動資金は、アメリカ政府の国家予算で賄われているようですが、今年については、その予算が削減されたのではないかと考えられます。昨年は、何とか資金の目途がつき、学生の補助者を雇い入れることが出来て、滞っていた位置測定作業も、一旦は、進みかけたかと思われましたが、それも昨年6月で止まったままで、その後の SOHO 彗星の登録は行なわれていません。しかも、SOHO 彗星の軌道計算を主に行なっていた、B.G.Marsden 博士が昨年11月に亡くなっています。そんな状況の中、Karl Battams は、資金の確保に努めるとしており、SOHO 彗星搜索者には、引き続き、搜索活動を続けるように、呼びかけています。SOHO 彗星番号の確定作業は、現在、前述のポーランドの Michal Kusiak とドイツの Rainer Kracht が共同で行い、Karl Battams の確認を経て、随時、発表されていますが、現在220個を超える SOHO 彗星の登録が未処理のままとなっており、一刻も早い、サングレーザープロジェクトの再開が待ち望まれるところです。

(2011年6月7日の巨大CME)

SOHO のコロナグラフ、LASCO の画像を見ていると、偶に、太陽の激しい活動を目の当たりにすることがあります。つい先日も、そんな出来事がありました。ご覧になられた方もあるかと思いますが、6月7日の朝方の画像に、突然に大きなフレアが出現し、数時間後には、SOHO 衛星のカメラに、非常に、多くのノイズが発生するという影響が出ました。太陽活動が活発になってきたことを、実感せずにはいられない出来事でしたが、こんな衝撃的な場面に出会えることも、搜索活動の楽しみの一つでもあります。下記のサイトでその様子を見ることが出来ます。

http://www.youtube.com/watch?v=jKOMajib0lg&feature=player_detailpage

http://sungrazer.nrl.navy.mil/index.php?p=images/Jun7_flare.gif



(SOHO 彗星発見のツイート)

最近、流行りの Twitter なるものを、遅ればせながら始めてみました。本来の使用目的とは違うかと思いますが、Karl Battams の Twitter を見る為に、取り敢えず、立ち上げた Twitter を、暫く何もせずに放置していた、ある日、県内、某市の市議会議員をしている友人が、白紙状態の私の Twitter を、突然にフォローしてくれまして、これでは申し訳ないと、何か、ツイートしなければと思い付いたのが、SOHO 彗星発見の速報でした。この速報には、発見者名、カメラ名(C2 もしくは C3)、画像の撮影日時、最初の画像に写っている彗星のピクセル座標を掲載しておりますので、該当する SOHO の画像を取り込めば、彗星にたどり着くことが、容易に出来るかと思えます。おそらく、まだ、誰も見に来ていないと思われる私の Twitter ですが、興味のある方は、覗いてみてください。

<http://twitter.com/#!/masanoriuchina>

下記は、私が発見した SOHO 彗星のリストの URL ですが、随時更新中です。

<http://www.oct-net.ne.jp/~myss/gallery6.html>

(終わりに)

これから 7 月 ~ 8 月にかけては、例年ですと、SOHO 彗星の発見がグッと少なくなりませんが、9 月下旬あたりから年末にかけては出現数も増加してくると思われるので、そう長くないと思われる SOHO 衛星が、活動停止になるまで、もう暫く、頑張ってみたいと思っています。どこまで、発見数を伸ばせるか、分かりませんが、行けるところまで行って、衛星の終焉とともに、搜索活動を終わりたいと思っています。

(お詫びと訂正)

前回、2010 年 11 月号の私の記事に、1 箇所、言葉の間違ひがありましたので、訂正して、お詫び申し上げます。下記に正誤表を掲載しますので、もし、既に、印刷をされていたり、コピーをされていたりしたら、訂正されて下さい。お手数をお掛けして申し訳ありません。場所は、2 ページ目の書き出し部分です。

(訂正前)

これらのサイトを巡回しながら、最新の画像を探します。そして、その画像をダウンロードしたら、予め、デスクトップに用意した **ファイル** に集めていきます。

(訂正後)

これらのサイトを巡回しながら、最新の画像を探します。そして、その画像をダウンロードしたら、予め、デスクトップに用意した **フォルダ** に集めていきます。